

令和5年度 指定管理者評価結果票

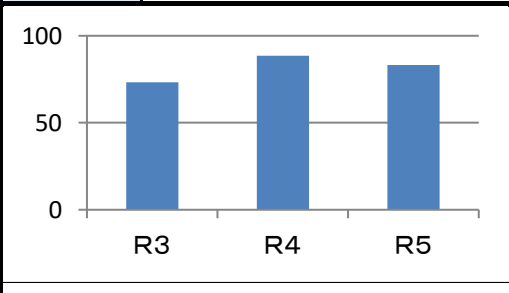
所 管 課	健康福祉部 障害福祉課
評価対象期間	R5.4.1 ~ R6.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県福祉友愛アリーナ
	所 在 地	岐阜市則武1816-1
指定管理者	名 称	一般社団法人岐阜県障害者スポーツ協会
	構 成 員	—
	所 在 地	岐阜市下奈良2丁目2番1号
	指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31
指定管理業務の内容		・ アリーナの使用の許可等に関すること。 ・ アリーナを活用した障がい者のスポーツ活動の指導及び普及に関すること。 ・ アリーナの維持管理に関すること。 ・ アリーナ利用者への便宜の供与に関すること。 ・ アリーナ利用の促進に関すること。

2 利用状況を把握するための指標

指標	稼働率 (単位: %)
R3	73.2
R4	88.5
R5	83.1



年度	稼働率 (%)
R3	73.2
R4	88.5
R5	83.1

3 令和5年度の収支状況

(単位: 千円)

収 入 計	46,804
利 用 料 金	294
指定管理料	46,447
そ の 他	63
支 出 計	46,804
人 件 費	20,690
施設管理費	24,287
そ の 他	1,827
差 引	0
納 付 金	0

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・ 広報活動の更なる充実と利用者の拡大を図っていただきたい。	・ HPを見られる方が減少しており、来館時の案内チラシ、関係各所へのチラシ配布の依頼を行い、口コミでの利用拡大を図る。
・ 利用者の笑顔を増やすようなイベントや交流を計画してほしい。	・ 専門的に実施されるパラスポーツの練習会とは別に、誰もが参加できるスポーツ教室やイベントを増やしたい。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.0	・障がい者スポーツの相談支援については、計画の10回を上回る16回開催できた点が評価できる。 ・障がいのある方への細かな対応に留意しながら、利用者に対して安心・安全な管理が行われており、評価できる。 ・トップアスリートの養成のみでなく、障がい者スポーツに馴染みのなかった人たちが楽しめるように、スポーツを工夫してほしい。
設置目的の充足状況	4.2	・地域住民に障がいへの理解を深め、障がい者スポーツを知ってもらうため、住民との交流を目的としてイベントを開催している点が評価できる。 ・圏域別スポーツ教室については、平均して1回当たりの参加者数が少ないように思われる。せっかくバスも用意した行事なので、もう少し参加者を増やす工夫があると良い。
公共性の確保の状況	3.6	・いざという時のために緊急時のシミュレーション研修を実施しているのは評価できる。しかし、色々な事件・事故のシミュレーション研修がマンネリ化しないようにしていただきたい。 ・県内の市町村のほか、学校やボランティア周辺地域の自治会等との連携を密にして、より地域に親しまれる施設運営を図っていただきたい。
経営状況	3.6	・ガス、電気単価が昨年度より微減していたとしても、こまめな消灯・節水を心がけるなど、一定の節減効果が表れている点が評価できる。 ・障がい者・団体の利用が今までより上回った点が評価できる。 ・一般利用が増える対策を講じ、利用料金収入の確保に努めていただきたい。
派生的効果	3.6	・各競技団体が主管する競技大会の開催に加え、練習会や練習試合等の開催が増加したのは、競技力向上の観点からも評価できる。 ・パラリンピックが開催され、パラスポーツに興味関心をもたれた方も多いと思われる。今後も、幅広くより多くの方に、施設の利用をしていただけるような事業を展開していただきたい。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。 ・設備の整備や教室の開催といった事業により、障がい者と高齢者というニーズの異なる利用者が共有でき、安心、安全、快適に利用できるような運営がなされている。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する